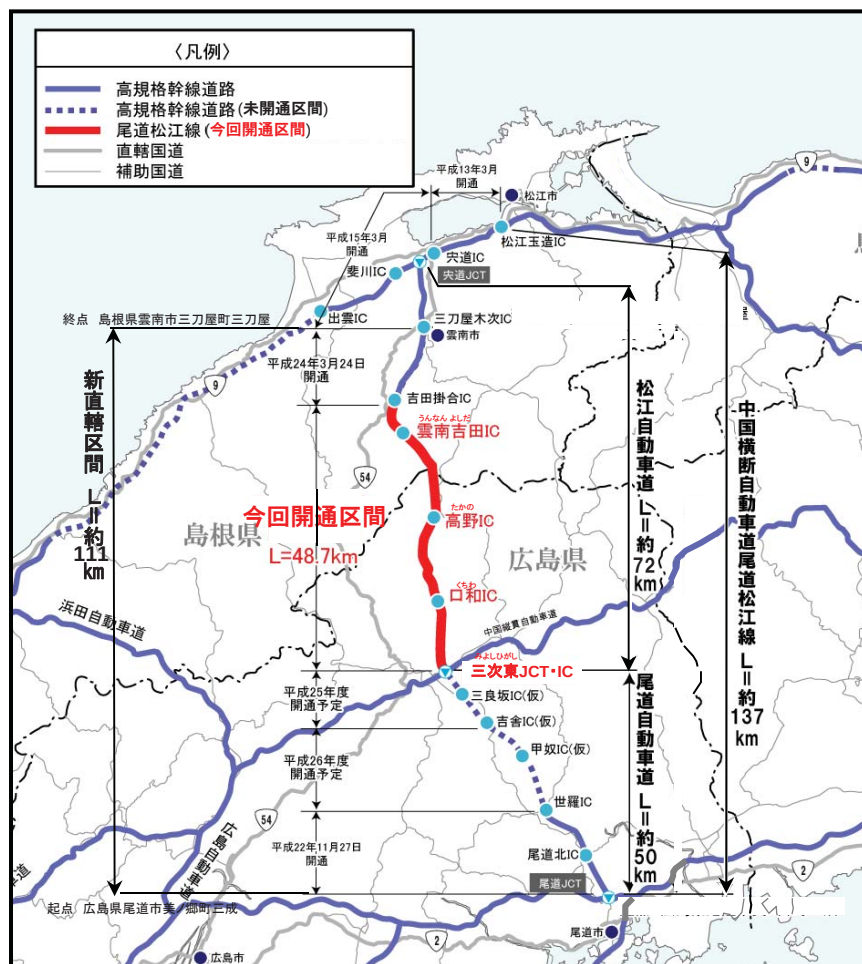


松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線)の事業概要①

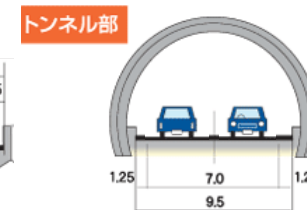
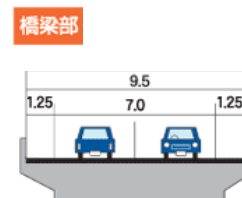
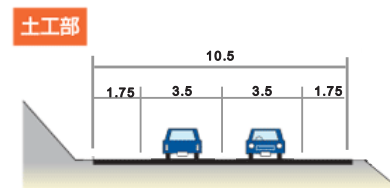
- 中国横断自動車道尾道松江線は、広島県尾道市を起点に、三次市を經由し、島根県松江市に至る延長約137kmの国土開発幹線自動車道です。
- そのうち、松江自動車道の三次東JCT・IC(広島県三次市四拾貫町)～吉田掛合IC(島根県雲南市吉田町吉田)までの延長48.7kmの区間が平成25年3月30日(土)に開通します。



開通区間の概要

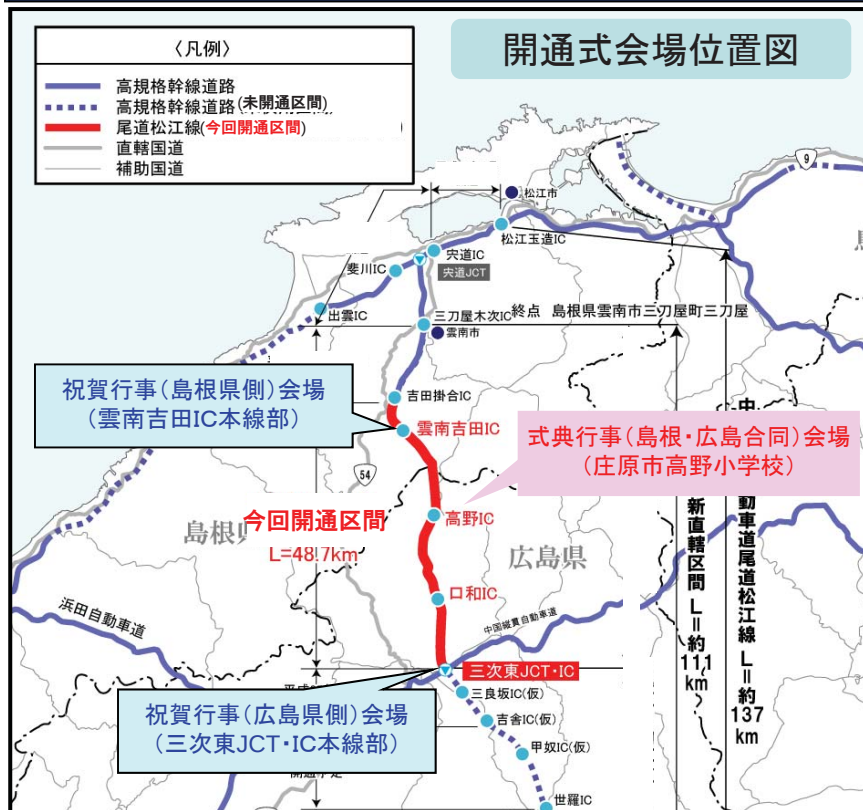
まつえじどうしゃどう ちゅうごうだんじどうしゃどうのちまつ えせん みよしひがし よしだかけや 松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線) 三次東JCT・IC～吉田掛合IC	
区 間	(起点) 広島県三次市四拾貫町 (終点) 島根県雲南市吉田町吉田
延 長	L=48.7km
道路規格	第1種 第3級
設計速度	80km/h
車 線 数	2車線

標準断面図



開通式について

開通式会場位置図



開通式典等概要(詳細については後日お知らせします)

(1) 祝賀行事(テープカット)

日時: 平成25年3月30日(土)13時30分

場所: 島根県側 雲南吉田IC付近

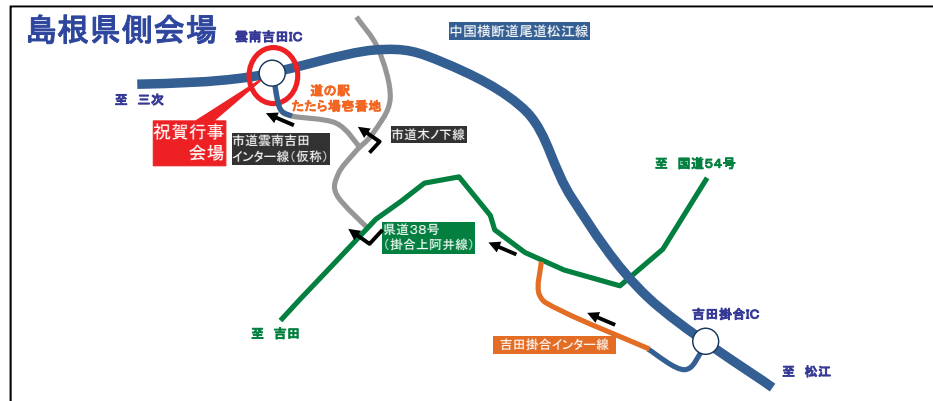
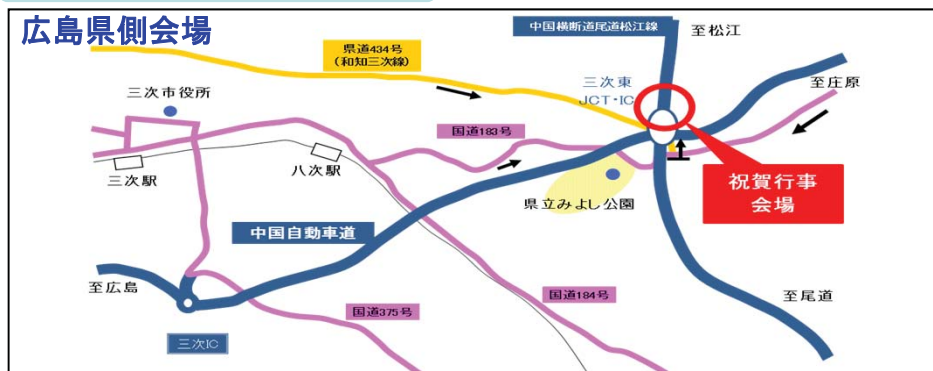
広島県側 三次東JCT・IC付近

(2) 開通式

日時: 平成25年3月30日(土)15時30分

会場: 庄原市高野小学校

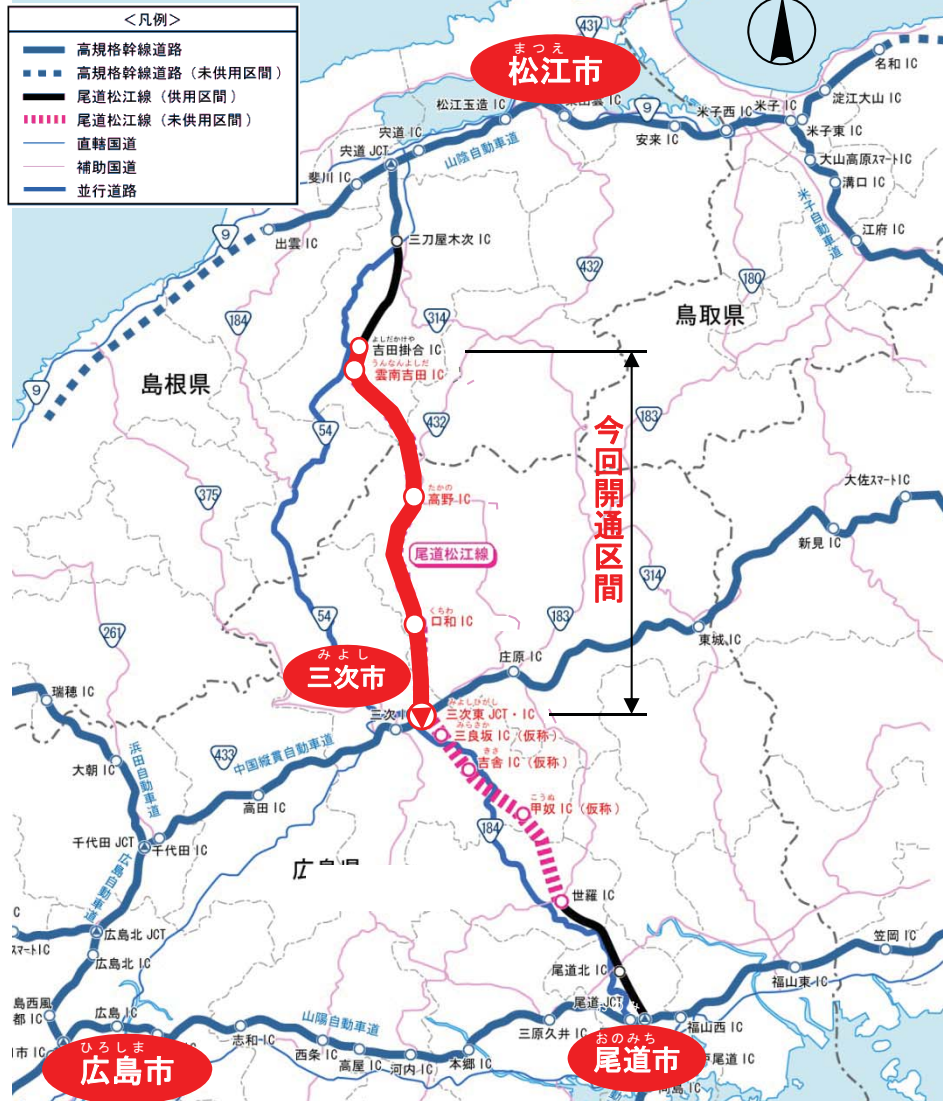
祝賀行事会場 位置図



期待される整備効果① — 主要都市間の所要時間短縮 —

➤ 今回の開通により、松江市から広島市への所要時間が約50分、松江市から三次市までの所要時間は約40分短縮します。

主要都市間の時間短縮



期待される道路の役割(効果)

松江市～広島市の所要時間

【整備前】 国道54号経由

約3時間40分

【今回開通後】

約2時間50分

約50分
短縮

松江市～三次市の所要時間

【整備前】 国道54号経由

約2時間20分

【今回開通後】

約1時間40分

約40分
短縮

【参考】松江市～尾道市の所要時間（全線供用後）

【整備前】 国道54号・国道184号経由

約3時間50分

【整備後（全線供用）】

約2時間30分

約80分
短縮

※所要時間は、下記の条件により算出
整備前：H17道路交通センサスの混雑時旅行速度
今回開通後：尾道松江線はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度

期待される整備効果② — リダンダンシーの確保 —

- 国道54号では、事前通行規制区間が5箇所あり、平成18年7月豪雨では長時間に渡る通行止めが3箇所が発生し、地域住民の生活、物流等の経済活動に大きな影響を及ぼしました。
- 今回の開通により、松江～三次間のリダンダンシーが確保され、**幹線道路の信頼性が向上**します。



国道54号の被災状況(平成18年7月19日)
状況: 法面崩落



国道54号 雲南市三刀屋町乙加宮

国道54号の積雪時の状況

日時: 平成23年1月17日

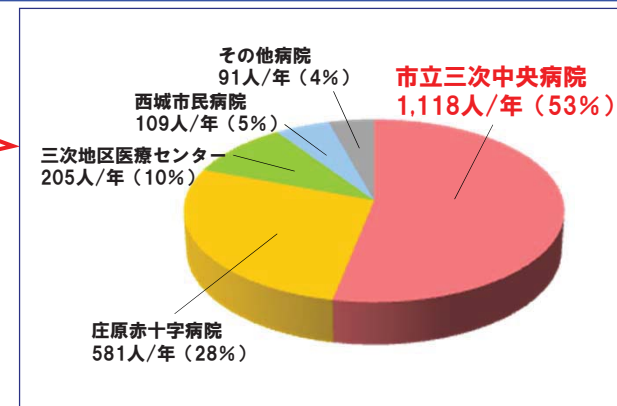
状況: 積雪による大型車の立ち往生のため交通渋滞が発生



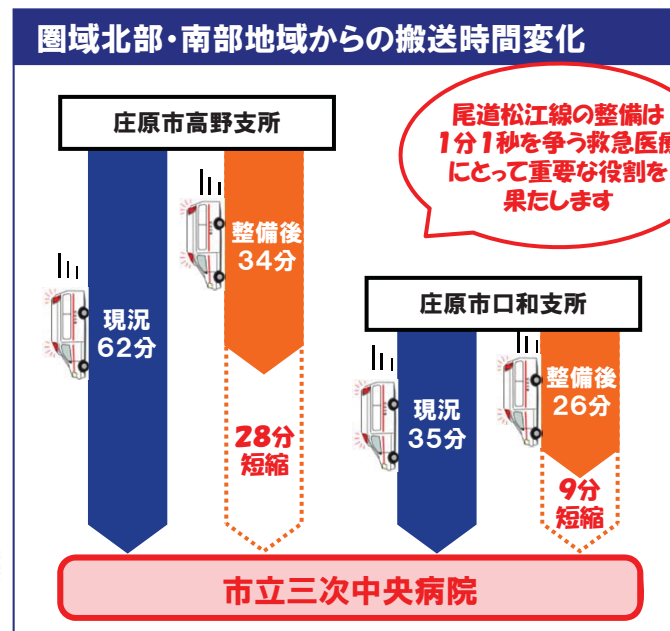
国道54号 飯石郡飯南町佐見

尾道松江線 期待される整備効果③ ー救急搬送の支援ー

- 今回の開通により、三次中央病院への搬送時間が、庄原市高野町から**約28分**、庄原市口和町から**約9分短縮**します。
- 搬送時間の短縮や安静搬送が可能となり、地域の安心・安全な暮らしを支援します。



資料／平成17年版消防年報(備北地区消防組合)



※所要時間は、尾道松江線は時速70km/h、その他は規制速度で想定

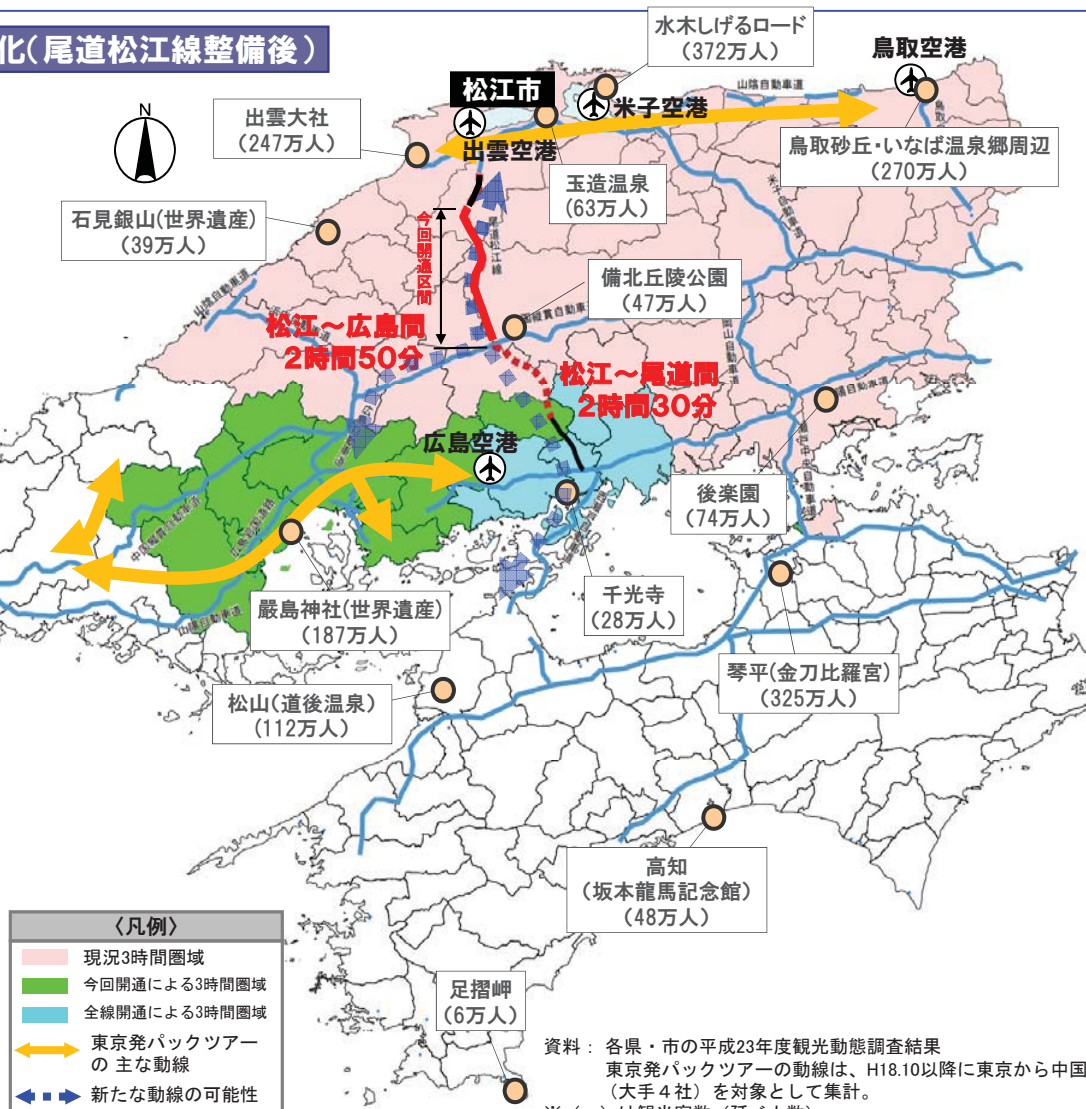
- 尾道松江線の整備に伴い、沿線地域の工業・産業団地の開発、分譲が進んでおり、新たな雇用を創出しています。
- 今回の開通により、島根県東部地域から中国縦貫道までの高速ネットワークが完成し、山陽方面と短時間で結ばれることから、更なる企業進出が期待されます。

6

期待される整備効果⑤ —観光振興—

- 今回の開通により、広島市都市圏等と松江市が3時間圏域(日帰り圏)となります。
- 観光地間の時間短縮により、山陰・山陽を結んだ広域的観光ツアーなど新たな観光ルートの開発、観光産業等の活性化が期待される。

松江市の3時間圏域の変化(尾道松江線整備後)



▼松江城(松江市)



▼備北丘陵公園(庄原市)



▼千光寺



資料：各県・市の平成23年度観光動態調査結果
東京発バックツアーの動線は、H18.10以降に東京から中国地方を 催行する添乗員同行の20ツアー（大手4社）を対象として集計。
※（ ）は観光客数（延べ人数）。
※足摺岬の観光客数は、足摺海底館の観光客数を記載。